

各 位

上場会社名 東北特殊鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 山口 桂一郎
 (コード番号 5484)
 問合せ先責任者 取締役 吉田 宏
 (TEL 0224-82-1010)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,600	百万円 1,030	百万円 980	百万円 680	円 銭 90.32
今回修正予想 (B)	9,970	1,300	1,380	970	128.83
増減額 (B-A)	370	270	400	290	
増減率 (%)	3.9	26.2	40.8	42.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	9,113	1,093	1,011	636	84.49

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,100	百万円 1,690	百万円 1,630	百万円 1,120	円 銭 148.76
今回修正予想 (B)	20,100	2,090	2,090	1,470	195.24
増減額 (B-A)	1,000	400	460	350	
増減率 (%)	5.2	23.7	28.2	31.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	18,709	2,266	2,347	1,649	219.10

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、自動車および半導体業界向けが好調に推移しました結果、前回予想を上回る見通しとなりました。また、利益面につきましても、売上増に伴う利益の増加に加え、内製化や歩留り向上をはじめとした原価低減活動の推進、為替換算上の影響等により、前回予想を上回る見通しであります。

通期見通しにつきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想の修正による影響等を踏まえ、前回予想を修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月11日発表)	—	13.00	—	10.00	23.00
今回修正予想	—	13.00	—	12.00	25.00
当期実績	—				
前期(平成29年3月期)実績	—	10.00	—	12.00	22.00

(注) 当第2四半期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 創業80周年記念配当3円00銭

修正の理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、業績に裏打ちされた成果の株主還元を基本方針としております。

平成30年3月期(第2四半期末、期末)の配当予想につきましては、上記の基本方針および今回の業績予想の修正を踏まえ、前回予想に比べ期末配当金を2円増配し、1株当たり25円(第2四半期末13円、期末12円)に修正いたします。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご留意ください。

以 上